

提携店訪問記⑨ 第一酒造 様

令和4年7月某日、佐野市田島にある栃木の名酒「開華」で有名な「第一酒造」様を訪問しました。JR 佐野駅からタクシーに乗り、西へ10分程度で歴史を感じさせる門構えの第一酒造に到着です。造り酒屋の象徴である「杉玉」もしっかり飾り付けられています。



「開華」は、創業延宝元年（1673年）と340年余りもの歴史を持つ、栃木県内最古の老舗酒蔵です。創業時から農業と酒造りが一体となっており、蔵元自社水田で、田植えから収穫まで全て社員が行っているそうです。自社で作ったお米と、日本名水百選にも選ばれた良質な仕込み水と、卓越した匠の技が「開華」を造り上げています。



今回のお目当ては、6月～7月にかけて行われる第一酒造さんの夏の風物詩「ひやガーデン」です。夏といえばビアガーデンが定番ですが、「ひやガーデン」は、キーンと冷えた様々な種類の「開華」の冷酒を好きなだけいただけるという日本酒党にはこたえられないイベントです。第一酒造さんでは、この他、2月に「酒蔵開放見学会」、9月～10月に「酒蔵茶屋」など酒蔵を開放してのイベントを実施しており、季節ごとの酒蔵を楽しめます。



空模様が怪しい中、島田社長のあいさつで「ひやガーデン」が始まりました。島田社長曰く、美味しい日本酒の楽しみ方は、お酒と同じ分量の仕込み水をいただくことだそうです。その教えを忠実に守り、大吟醸をはじめとする日本酒はもちろんです。



特製弁当や朝穫れ野菜・名水で作られた冷奴等をつまみに、様々な「開華」を味わうことができ、充分充実した時間となりました。

帰りには、ショップで「NO WAR」とラベルに印字された、売り上げの30%をウクライナ支援に充てるお酒の他、美味しそうな限定販売の夏酒を購入し、第一酒造を後にしました。日本酒好きはもちろんです、ウクライナ支援をはじめ若手陸上選手の支援などを行っています。会員の皆様におすすめの酒蔵です。是非足を運んでみてはいかがでしょうか。



第一酒造株式会社

住所 佐野市田島町 488 番地

電話 0283-22-0001

営業時間 10:00～16:30(12:00～13:00 休業)

定休日 なし（年始のみ休みあり）

ホームページ <https://www.sakekaika.co.jp/>

特典 会員証の提示で、粗品をプレゼント